

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	マルカツ水産株式会社本社工場建替	階数	地上2F
建設地	兵庫県美方郡香美町香住区隼人4-1	構造	S造
用途地域	用途地域: 指定なし、防火地域: 指定なし	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,100 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年11月 予定	評価の実施日	2024年7月1日
敷地面積	7,167 m ²	作成者	中設エンジ株式会社
建築面積	2,771 m ²	確認日	2024年7月3日
延床面積	3,158 m ²	確認者	乾 裕史

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.5

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 建物は2階建てと建物を低くし、景観に配慮した。 敷地への出入口: 2箇所設置しトラックの同線を考慮し、敷地内緑地を配慮した。		その他 特になし
Q1 室内環境 遮音材の等級 T-2 昼光率 2階事務室: 7.4% 内装工事: 材料はF☆☆☆☆とする。 敷地内全面禁煙	Q2 サービス性能 事務室天井高: 3.0m リフレッシュペー: 2.8% 内装取組み6項目 給水給湯: ポリPE管 排水: 硬質塩化ビニル管 井戸水使用可能 階高: 3,796mm 壁長さ比率: 0.088 積載荷重: 9,800N/m ² 以上 ケーブルラック設置	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地や建物の植栽条件に応じた適切な緑地づくり 緑地を設けることによる良好な景観形成
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 節水コマ、節水型便器使用 エコマーク商品: 3品目使用 木工事対象外 部材再利用: 軽天下地、フリーアクセスフロア、可動間仕切り、 断熱材にノンフロン材使用	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率に基づくスコア換算: 3.3 屋外照明: チェックリストを満たしている項目が一部である。 広告物照明を行っていない

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

1/1